

けさ

医療の原点は思いやり

2025
NOVEMBER

34
vol.



病理診断科医師と病理部門の臨床検査技師

INDEX

- 病気を診断し医療に貢献する病理診断科
- 病理診断を支え、病理医と共働する臨床検査技師
- 「自分らしく生きる」を考える人生会議



標本観察風景

内科医や外科医は有名ですが、「病理医」をご存知の方は少ないと思います。病理医は「病気が良性であるのか?悪性であるのか?」などを判定する「病理診断」の医師です。日本専門医機構(および日本病理学会)が認定する病理専門医のうち、実際に働いているのは2,000人強と言われており、全国的に不足しています。常勤病理医のいない病院が多い

のですが、当科には幸い2名の病理専門医が常勤しており、ともに細胞診専門医、分子病理専門医の資格も有しています。チームとして働く臨床検査技師の技量も高く、主治医から求められるレベルの診断を迅速に報告することが出来ます。

診断までの流れ

患者さんから採取された検体を用いて技師が標本(プレパラート)を作製します[p.3「クローズアップ」参照]。この標本を病理医が顕微鏡で観察し診断します(図1)が、その対象は多岐に渡り、細胞診断、組織診断、病理解剖に大きく分けられます。

細胞診断

対象となるのは、子宮頸部をこすり取って得られた検体、乳房に細い針を刺して吸引して取られた検体、痰、尿などです。これらを用いて子宮頸がん、乳がん、肺がん、膀胱がんの細胞が含まれているか否かを判断します。その際、細胞検査士の資格を有する臨床検査技師と病理医(細胞診専門医)が議論しながら、複数のスタッフで診断します。

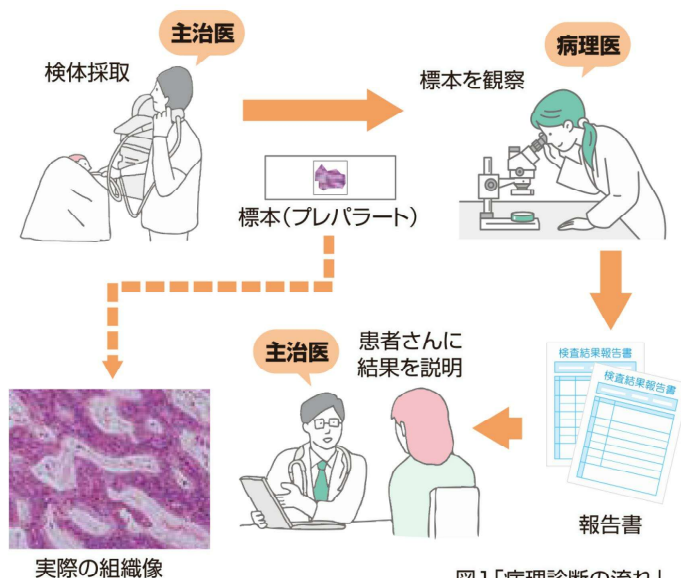


図1「病理診断の流れ」

組織診断

対象は生検検体と手術検体に大きく分けられます。胃がんを例にとると、前者は胃カメラで採取された直径2mm大の組織、後者は手術で切除された胃が挙げられます。これらの検体から臨床検査技師が作製した標本を病理医が観察し、正常の組織(細胞)との違いを比較して、診断します。その際、通常のHE染色だけではなく、特殊染色や免疫染色という手法が用いられることがあります。さらに、DNAを標的としたFISH法を浜松医科大学に依頼し、その結果を参照して診断に至ることもあります。こうした手法を用いて、がんの種類(組織型)、深達度、リンパ節転移の有無、がんが取り切れているかなどを診断します。これらの結果は、その後の治療方針、すなわち、再手術、化学療法、放射線治療が必要であるか否かを主治医が判断する際に大きな影響を与えます。



顕微鏡を用いたディスカッション

●術中迅速診断

手術をする際に、術中迅速診断が行われることもあります。通常は、胃カメラでがんの広がりを観察し、切除する範囲を決定しますが、肉眼では分からない、顕微鏡レベルでがん細胞が広がっている可能性もあります。そこで、手術中に外科医が必要と判断した場合には、切除された胃の切り口(がんから最も遠い切除断端)のがん細胞の有無について、病理医が判定します。断端にがん細胞が及んでいれば、体内の胃にがんが残っていることになるため、さらに大きく胃を切除し、新しい断端にがんが無いことを確認します。患者さんの負担となる手術時間を出来るだけ短くするために、通常の標本とは異なる手法で技師が迅速に標本を作製し、病理医は迅速に診断しなければなりません。



術中迅速診断用の標本作成

病理解剖

病気のために亡くなられた患者さんのご遺体を解剖し、全身の臓器、組織、細胞を詳しく調べます。例えば、私が経験した解剖症例では、直径数ミリ大のがんの原発巣を見つけることができました。このような微小な病変を生前の画像検査で

発見することは難しく、医療従事者にとって勉強になります。そして、こうした貴重な経験は、未来の患者さんへの治療において役立ち、医学への大きな貢献となることは間違いありません。

ゲノム医療への取り組み

当院はがんゲノム医療にも注力しています。がんゲノムプロファイリング検査には、病理組織検体が主として用いられます。その際、病理医が検体の質の評価や腫瘍細胞含有割合(検体の中にがん細胞が占める割合)を判定することが必要です。さらに、エキスパートパネル(結果について議論する会議)では、病理診断と関連した分子病理学的な判断が求められます。病理医(分子病理専門医)はこのようにがんゲノム医療においても重要な役割を担っています。

病理診断は、患者さん一人ひとりに最適な医療を届けるための「出発点」であり、医療の根幹を縁の下から支えています。私たち病理診断科は、今後も正確で迅速な診断を通じて、地域医療に貢献してまいります。



病理診断科部長
病理診断センター長

すず き しお と
鈴木 潮人

病理診断を支え、**病理医**と共働する臨床検査**技師**

臨床検査技術科 病理部門 ^{くりた} 栗田 臨床検査技師



病理診断は全身の臓器組織や細胞を直接調べることで行われます。臨床検査技師の仕事は多岐にわたりますが、特殊で専門的な技能を必要とする病理部門の臨床検査技師について、主なキーワードに分けてご紹介します。

組織標本作製

病理医が顕微鏡で病理診断するための組織標本（プレパラート）を作製します。多段階の処理を経て、形を変え、数日かけて完成します（図1）。工程の多くは自動化されておらず、病理技師の繊細な技術を要する手作業で遂行されます。基礎技術を3年程かけて習得していきます。



図1 組織標本(プレパラート)作製工程



図2 FFPEブロックと組織標本(プレパラート)

認定病理検査技師(有資格者2名)

病理専門医を認定する日本病理学会の認定技師資格です。病理業務全般の理解習得、管理運営能力を含めて認定されるより高度な専門資格です。

個別化医療と病理

分子標的薬や抗体医薬品の治療適応判定やがんゲノム検索には、組織標本作製過程で得られたホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）ブロックが重要な検査材料となります（図2）。組織細胞形態と抗原タンパクやDNA、RNA等の生体内物質、その双方が適切に保存された良質なFFPEブロックの作製および保管が重要です。当院では1985年から全例のFFPEブロックを保管しており、将来的な新薬の適否検索等に備えています。

患者さんと接することはほとんどありませんが、‘病理診断’という重要な側面から、地域の医療に貢献していきます。病理のことは私たちにお任せください。

細胞検査士(有資格者5名)

細胞診専門医を認定する日本臨床細胞学会の認定技師資格です。組織標本作製業務を行いながら、5年程で資格を取得しています。病理医と共働し細胞診断に深く関与するため、資格取得後に本格的な実務研修の開始となります。細胞診標本（プレパラート）上にある無数の細胞全てを顕微鏡で観察して異常な所見を見つけ、正確な細胞診断に至る能力が必要です。

院内日記

磐田市立総合病院ニュース

やさしい健康教室『汗のトラブル対策講座』を開催しました！

「汗のトラブル対策講座～におい、かゆみ、多汗の対処法～」をテーマに、皮膚科医長 石川優人医師が講演し、多くの皆様にご参加いただきました。汗の種類やメカニズム、対策や治療法についてわかりやすく解説されました。参加者からは「汗についていろいろわかった。家族にアドバイスしたいと思った。」「資料が見やすく、先生の話し方が穏やかで良かった。」など多くの感想が寄せられ、充実した内容の教室になりました。



助産師育成コースの 超音波実習が始まりました！

今年度も、浜松医科大学大学院の助産師養成コースに通う1年生5名が、当院で「超音波診断技術実習」をスタートしました。

超音波検査は、安全な出産を支えるために欠かせない、助産師の重要な診断技術の一つです。

当院の臨床検査技師が、学生の皆さんが将来、妊婦さんに心から寄り添える助産師となれるよう、実習を通して全力でサポートしています。



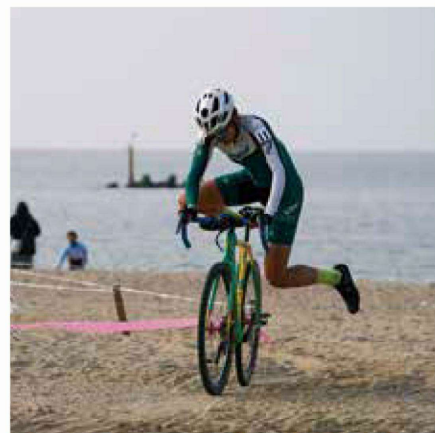
iwatagram

職員の特技や趣味を紹介します

つじもと
辻本 理学療法士



「シクロクロス」というオフロード自転車競技に挑戦しています。2030年冬季五輪の追加種目候補に挙げられている注目競技です。



©Y.Kato



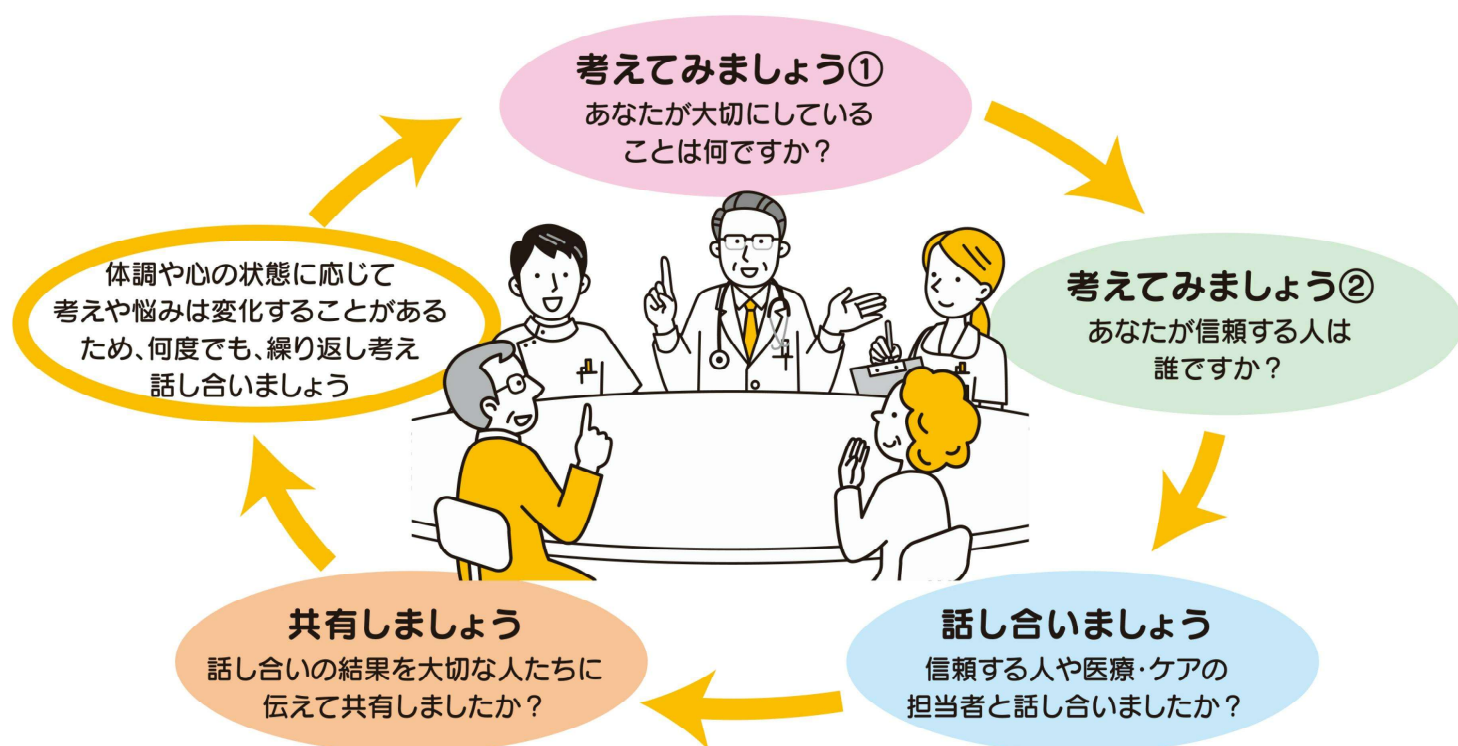
#砂、土、泥、どこでも走ります
#最高成績は #U23全日本選手権5位
#唯一無二の理学療法士を目指して

「自分らしく生きる」を考える人生会議



誰にでも、病気やけがによって命に関わる状況に直面する可能性があります。そのようなとき、「どのような医療やケアを受けたいか」を自分で決めたり、それを周囲に伝えたりすることは、想像以上に難しいと言われています。だからこそ、元気なうちから、自分が望む医療やケアについて考え、大切にしたいことを家族や信頼できる人と話し合っておくことが大切です。そうした話し合いを「人生会議（ACP:アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。人生会議とは、自分らしい生き方や最期を考え、それを実現するために、本人・家族・医療・ケアチームが話し合い、共有していくプロセスのことです。前もって自分の思いを伝えておくことで、もしものときにも安心して、自分らしく過ごすことができます。

11月30日（いい看取り・看取られ）は人生会議の日です。この機会に「人生会議」を始めてみませんか。



人生会議について、「もっと知りたい」「進め方はどうするの？」などの質問や疑問に当院職員が一緒に考えさせていただきます。お気軽に「医療・福祉総合相談窓口（1階32番）」へご相談ください。また、人生会議の記録をぜひ残してみましょう。



記録を支援するノートを配布している自治体もあります。磐田市のウェブサイトからもダウンロードが可能です。



磐田市ホームページ
「終活おうえん窓口」



磐田市ホームページ
「救急情報シート」



静岡県医師会
シズケアサポートセンター
「シズみんシート」

想いをつなぐ

近年、「アドバンス・ケア・プランニング(以下、ACP)」は『人生会議』と呼ばれ、一般的に知られるようになりました。ACPと聴くと「人生の最終段階の医療」というイメージがあり、なかなか話題にできない方も多いのではないのでしょうか。しかし、本来のACPとは、年齢や健康状態に関係なく、自分の価値観を認識し、今後の人生をどのように生きたいかを家族や周囲の人とともに考えるプロセスです。私たちは対象者にとって何が最善なのか、本人・家族と話し合い、多職種の方と一緒に良い医療・生活等の人生設計を支えていくことが目的になります。

私は以前勤務していた医療機関で退院支援業務を行っていました。多くの方に関わる中で印象に残っている方は循環器疾患で長年通院され、徐々に全身状態が悪くなり、入退院を繰り返していた50代の女性です。外来通院中から「最期は病院で」と繰り返されていました。しかし、その言葉の真意は“家族に迷惑をかけたくない”という意味でした。ご本人と残りの時間をどのように過ごしたいのか、どのように最期を迎えたいのか話し合い、自分の気持ちだけではなく、残される家族のことも考えて欲しいことも伝えました。すると、頑なに「最期は病院」と言われていた方が「自宅に帰る」「みんなに囲まれて最期を迎えたい」と口にされました。多職種の方の協力と家族の了解を得て、多くの医療・看護処置を持ったままご自宅に退院されました。のちに、ご自宅で大好きな家族に囲まれて最期を迎えることができたことと伺いました。彼女の想いである『最期を住み慣れた自宅で最愛の家族と迎える』ことの手助けができて良かったと思っています。その人がその人らしく生きていけるよう、想いをつないでいくことができて、本当に良い経験になりました。

どのような生き方を望むかは一人ひとり異なります。また時間の経過の中で想いも変わります。私たち看護職はさまざまな場面での意思決定を支え、その人らしさを支えていけるように患者さんの想いを大切につないでいきたいと思っています。



副病院長
看護部長

く どう
工藤 看護師

私たちも学びながら支えています！

患者さんが安心してご自宅での療養生活を続けられるように「在宅療養支援検討委員会」を設けています。入院から退院、そして在宅での療養へとつながるケアの流れを大切に、病院の中だけでなく、地域の医療や介護の関係機関とも協力しながら支援を行っています。また、看護師をはじめとするスタッフが質の高い支援を提供できるように、勉強会や研修を通じて学びを深めています。患者さんやご家族の「自分らしく暮らしたい」という思いを大切にしながら、地域とともに支える体制づくりに取り組んでいます。

～在宅療養支援検討委員会～



委員会メンバー



グループごとに話し合いを行っている様子



総量 (1人分あたり)

エネルギー 489kcal 炭水化物 56.4g

たんぱく質 24.2g 脂質 18.5g

食塩相当量 1.8g

材料(2人分)

- ・ごはん 300g
- ・生鮭の切り身 1切
- ・きのこ (しめじや舞茸、エリンギなどお好みで) 100g
- ・卵 2つ
- ・長ネギ 10cm
- ・炒め用油 大さじ1
- ・中華あじ 小さじ1
- ・醤油 大さじ1
- ・バター 10g

秋の味覚を使った和風チャーハンです!新米はもちろん、もち麦などを混ぜてもおいしいです!



作り方

キノコと鮭の和風チャーハン

- ① 鮭は皮と骨を取り除き、粗くほぐす。きのこは小さく切る。
- ② 長ネギを小口切りにする
- ③ フライパンを火にかけ油をひき、溶いた卵を炒める。
- ④ ①を入れ火を通し、ごはんを加えて炒める。
- ⑤ 中華あじと②、バターを加える。
- ⑥ バターが溶けてきたら、鍋はだから醤油を回し入れて香りをつける。



オリジナルユニフォームで好印象に
納品実績2000件以上!

制服のキンバラ

キンバラ株式会社
磐田市見付1963-11
【TEL】0538-35-5404

広告募集

磐田市立総合病院広報誌「けやき」へ
下記のとおり広告を募集しています。

掲載料:1枠10,000円/号(税込み)
募集数:1号につき2枠(年6回発行)
発行部数:4,000部/号
お問い合わせ:病院総務課

詳細につきましては、専用QRコードよりご確認ください。

※広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、取扱商品等については、磐田市立総合病院が必ずしも推奨するものではありません。



電子カルテシステム更新に伴う救急患者受入制限について

令和7年12月31日(水)午後9時から令和8年1月1日(木)午前8時まで、電子カルテシステムの更新を実施します。システム更新中は、通常の診療体制がとれないことから、救急外来・救急車の受入制限をさせていただきます。また、新システム稼働直後は、診療等の待ち時間が長くなることが予想されます。ご迷惑をおかけますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



磐田市立総合病院

〒438-8550 静岡県磐田市大久保512番地3

TEL:0538-38-5000 FAX:0538-38-5050

<https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>



過去の「けやき」
はこちら



インスタグラム
はこちら



フェイスブック
はこちら